

資質・能力の育成に係る年間指導計画（第3学年）全60時間

【育てようとする資質・能力】 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事		入学式・始業式	運動会		終業式	始業式	社会見学		校内音楽発表会 国府演JOY祭	終業式	公開研究会 3世代交流会		卒業式・修了式・離任式
総合的な学習の時間	単元名	大好き国府！～ここがすごいよ、わたしたちの町～											
	学習過程	課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・創造・表現、実行、振り返り											
	関連する教科・単元	社会「わたしたちの住んでいるところ」				国語「わたしの町のよいところ」				社会「市のようにくらしのうつりかわり」			
	主な内容	1 学期 ①国府の町を知ろう 2 学期 ②国府演JOY祭でつながろう 3 学期 ③地域の人に感謝を伝えよう											
		・オリエンテーション(総合的な学習って、何？)(1) ＜総合のスタート＞ ①国府の町を知ろう ・国府6町の自慢について話し合う(2) ・既習学習(1.2年生での生活科学学習)や社会科の町探検を基に、「国府の町のすごいところ」について整理する。(2) ・国府の町が抱えている課題や、国府以外の地域から見た町のイメージを知る。(2) (国府の町が抱えている問題が多くあることを知ることで、自分たちが思っているプラスのイメージとの違いを感じられるようにする。) ・自分たちが考える国府の町への思いと町の現状の違いから、国府の町がすごいところであるための工夫(→自慢となる)について追求していくことを確認する。(1) ・国府の町の自慢を探るため学習課題を設定する。(2) ・国府のまちの自慢について考える。(2) (人・もの・こと・自然) ・学習計画を立てる。(2) ・調べ学習をする。(4) ・調べた内容を整理する。(2) 20／60時間				②国府演JOY祭でつながろう ＜国府演JOY祭で国府の町の自慢を発信する＞ ・①での学習を振り返り「国府演JOY祭」で何ができるか考える(2) ・グループに分かれて、国府演JOY祭で国府の町の自慢を発表するため準備をする(15) ・グループ同士で交流・改善をする(4) ・「国府演JOY祭」(2) ・ふりかえり(1) ・次の見通しを持つ(1) 25／60時間				③地域の人に感謝を伝えよう ＜地域の人に日頃の感謝を伝える＞ ・今までの活動を振り返り、地域の人に感謝を伝える方法を考える(2) ・地域の人に向けて、感謝の気持ちを伝える作品と手紙を作る(8) →3世代交流会で感謝の会と遊びの交流を兼ねる。 ＜総合のゴール＞ ・どんな町にしたいかー「未来の国府学区」を話し合う(1) ・自分たちが取り組んできた「つながる」活動についてまとめる(3) ・「つながる」活動の発表(1) 15／60時間			
資質・能力	知識及び技能	地域の特色や自然の素晴らしさがあることを知るとともに、それを守る人が存在していることを理解することができる。 情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けることができる。 地域を大切にしたいという自分たちの思いの変容は、地域のよさや人々の思いについて探究的に学んだことによる成果であると感じ付く。											
	思考力、判断力、表現力	自分の関心から地域についての課題を設定し、解決に必要な調査方法を明確にしなが計画を立てることができる。 地域の人に聞いたり、図書館やICTを活用して調べたりして、必要な情報を集めることができる。 集めた情報を比較し、観点ごとに分類し、表などを用いて整理することができる。 他教科等で培った表現力を生かし、相手に伝わるようにまとめることができる。											
	学びに向かう力、人間性等	自分と違う意見や考えの良さを生かしながら協力して学び合おうとする。 探究的な活動を通して、自分の特徴やよさを理解しようとする。 自分と地域ののつながりに気付き、自分にできることを見つけようとする。											

資質・能力の育成に係る年間指導計画（第4学年） 全60時間

4/15現在

【育てようとする資質・能力】

知識及び技能

思考力、表現力、判断力等

学びに向かう力、人間性等

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事		入学式 身体測定	運動会 1年生を迎える会		終業式	始業式	社会見学		校内音楽発表会 国府演JOY祭	終業式	始業式 公開研究会		卒業式・修了式 離退任式
総合的な学習の時間	単元名	住みよい町づくり大作戦											
		府中市の未来を守ろう									だれもが関わり合える町に		
	学習過程	課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・創造・表現、実行、振り返り											
	他教科との関わり	国語「聞き取りメモのくふう」 算数「折れ線グラフと表」		国語「お礼の気持ちを伝えよう」 「新聞を作ろう」 社会「ごみの処理と利用」							国語「もしものときにそなえよう」 「つながりに気をつけよう」 「調べて話そう、生活調査隊」		
	主な内容	・オリエンテーション(1) ・ごみ処理の予算額、埋め立てごみ、分別、食品ロスなどについての資料を見て課題を考える。(1) ・自分たちで調べ学習をする。(3) ・栄養教諭、太陽都市クリーナーの方からの話を聞く。【出前授業】(2) ・ごみの処理の仕方を実際に見学する。【体験見学】(2) ・府中市をどんな町にしたいか、ゴールを設定する。(1) ・自分たちにできることは何かを考える。(2) ・ICT支援員に発表のまとめ方を聞く。(1) ・調べたこと、体験したこと、考えたことをまとめる。(4) ・学年内で発表し、加筆修正する。(中間発表)(4) ・まとめたことを太陽都市クリーナーの方に発表する。【学習発表】(2) ・助言してもらったことを自分たちの発表内容に取り入れる。(3) ・まとめたことを国府演JOY祭で太陽都市クリーナーの方、地域、護者に発信する。(2) ・お礼の会、活動の振り返りをする。(2) 30/60時間 ・オリエンテーション(1) ・だれもが関わり合える町にしていくなに自分達ができることを考えよう(2) ・国府演JOY祭で関わり合う方法を考えよう(3) ・お年寄りや障害を持つ人たちのくらしをさぐる(4) ・お年寄りや障害を持つ人たちの生活を体験しよう(2) ・調べたことや体験したことをもとにふれあい方を考え直そう(4) ・もっと関わり合うために自分たちに何ができるか考えよう(2) ・活動計画を立てる(グループ別課題)(2) ・活動計画書を作ろう(1) ・介護施設やいきいきサロン訪問(2)B-8 ・活動したことをもとに「こんな町にしたい」を作文・絵新聞などにまとめて発信(3) ・お礼の手紙(2)B-8 ・活動のふり返り(2) 30/60時間											
	知識及び技能	・企業がごみを減らすためにしている取り組みや工夫がわかる。 ・高齢者や障害者によってより良い介助や支援の仕方を知り、相手の気持ちに寄り添うことが大切であることがわかる。											
資質・能力	思考力、表現力、判断力等	・自分の関心から地域についての課題を設定し、解決に必要な調査方法を明確にしながら計画を立てることができる。 ・人に聞いたり、図書館やICTを活用して調べたりして、必要な情報を集めることができる。 ・集めた情報を表やグラフ、思考ツール等を用いて分類・整理し、特徴を見つけることができる。 ・他教科等で培った表現力等を生かし、相手に応じて分かりやすく表現することができる。											
	学びに向かう力、人間性等	・自分と違う意見や考えの良さを生かしながら協力して学び合おうとする。 ・自分と異なる意見や考えがあることに気付き、相手の立場を理解しようとする。 ・自分と地域のつながりに気付き、自分にできることを見付けようとする。											

児童の思い

- ・お年寄りや障害のある方が困っていることを聞いてみよう
- ・地域の〇〇さんに話を聞きたい

30/60時間

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
行事		入学式・始業式	運動会 B-10				社会見学 陸上記録会	宿泊体験活動 B-10	校内音楽発表会 国府演JOY祭	前期児童会役員選挙 終業式	始業式 公開研究会		卒業式・修了式 離任式		
総合的な学習の時間	単元名	府中市の産業を広めよう ～他者との関係をつくり、他者の生き方に触れる～													
	学習過程	課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・創造・表現、実行、振り返り						課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・創造・表現							
	関連する教科・単元	社会「世界から見た日本」	社会「日本の地形や気候」	国語「目的に応じて引用するとき」				社会「工業生産とわたしたちの暮らし」	国語「文章に説得力をもたせるには」 学活「国府演JOY祭に向けて」			社会「情報社会に生きるわたしたち」			
	主な内容	・オリエンテーション（２） ・府中市の産業について知っていることを交流する。（２） ・府中市の現状を知り、課題を設定する。（２） ・単元のゴールを考える。（３） ・府中家具（味噌）の何を広めたいのかを考える。（３） ・府中家具（味噌）を広める方法を考える。（２） ・家具会社（味噌）の社長さんにするインタビューの準備をする。（２） ・家具会社（味噌）の社長さんにインタビューする。（２） ・インタビューで得た情報をまとめる。（２） ・府中家具（味噌）を広める方法を考える。（２）						・府中家具（味噌）のPR動画の内容を考える。（４） ・府中家具（味噌）のPR動画を撮影する計画を立てる。（２） ・府中家具（味噌）のPR動画を撮影する。（６） ・府中家具（味噌）のPR動画の編集を考える。（３） ・国府演JOY祭に向けて発表の準備をする。（２） ・国府演JOY祭でPR動画を見せながらプレゼンテーションをする。（２） ・発表を振り返り、改善点を考える。（２） ・PR動画を改善する。（２）						・PR動画を改善する計画を立てる。（２） ・PR動画を改善する。（８） ・PR動画を地域に向けて公開する計画を立てる。（２） ・PR動画を地域に向けて公開する。（１） ・１年間の振り返りをする。（１） ・６年生に向けて見通しを立てる。（１）	
		60/60時間													
資質・能力	知識及び技能	・地域には多様な産業があることを知るとともに、その産業と自分たちの生活がつながっていることを理解することができる。 ・情報を比較・分類・関係付けるなど、探求の過程に応じた技能を身に付けることができる。													
	思考力、判断力、表現力等	地域の人々等の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しをもって追究する。 目的に応じて手段を選択し、情報を収集したり、必要な情報を選んだりする。 視点を明確にして問題状況における事実や関係と整理した情報を関連付けたり、多面的に考察したりして理解し、多様な情報の中にある特徴を見付ける。 相手や目的、意図に応じ、工夫してまとめ・表現する。													
	学びに向かう力、人間性等	課題意識をもって、自分なりの方法を工夫しながら、友達と協力して探求活動に取り組もうとしている。 探求的な活動を通して、友達の意見や考えを受け入れながら、自分の特徴や良さを理解しようとしている。 探求的な活動を通して、進んで府中市の問題解決に取り組み、自分の生き方を考えようとしている。													

資質・能力の育成に係る年間指導計画（第6学年） 全60時間

【育てようとする資質・能力】 知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事		入学式・始業式	運動会		終業式	始業式	修学旅行	学びフェスタ (アスレチック大会)	校内音楽発表会 国府演JOY祭	終業式 児童会選挙	始業式 公開研究会		卒業式・修了式 離任式
総合的な学習の時間	単元名	国府演JOY祭で地域とつながろう								これが自分の歩む道！～自らの軌跡をたどって～			
	学習過程	課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現								課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現			
	関連する教科・単元		国語：聞いて、考えを深めよう 道徳：ほくたちの学校	国語：情報と情報をつなげて伝えるとき				国語：みんなで楽しく過ごすために				国語：大切にしたい言葉 国語：今、私は、ほくは	
	主な内容	『つながりプロジェクト』 ・地域・保護者・学校のつながりについて現状を見つめなおす。(1) ・地域・保護者・学校のつながりという視点で、国府演JOY祭りを振り返り、課題を設定する。(1) ・組織を確定し、企画を立案する。(3) ・企画を検討し、精選し加筆修正を行う。(1) ・地域、保護者との相談会を開き、企画吟味をする。(2) ・企画の修正・検討を行う。(1) ・企画を詳しく考え、準備をする計画を立てる。(1) ・計画に沿って、企画の内容を詳しく考える。(6) ・地域、保護者との相談会を開き、企画の内容を吟味する。(1) ・相談会の報告を受け、企画の修正・検討を行う。(1) ・地域の方へ向けての最終提案を考える。(1) ・地域の方との相談会に備えて、グループで話し合う。(1) 45 / 60 時間								能楽体験学習 伝統を受け継ぐという視点と、社会科の「室町文化」の学習の視点をもって、大島能楽堂の見学、能楽体験、発表、振り返りといった学習を行う。(6) 6 / 60 時間			
										これまでの総合的な学習の時間での学びや国語科「中学校へつなげよう」等とつながって、これまでの自分とこれからの自分を振り返る。作文、詩等で表現することや例文を示し、児童に見通しを持たせ、何をどのように書くかという内容と構成は個々の児童に委ねる。途中過程を友達と交流するなどして独自性と内容の深まりを目指させたい。 ・卒業文集に何を書くか交流する。(1) ・卒業文集を書く。(3) ・友だちと読み合い、修正する。(2) ・卒業文集を清書して、印刷する。(2) ・卒業文集を読み合い、振り返る。(1) 9 / 60 時間			
	資質・能力	知識及び技能	・地域には様々なよさや課題があることを知るとともに、課題の解決に向けての取組が地域の未来を創造することにつながっていることを理解することができる。 ・情報を比較・分類・関係付けするなど、探究の過程に応じた技能を身に付けることができる。 ・地域の未来と自分の将来への意識や行動の変容は、地域の伝統を引き継ぎ、支える人々の願いについて探究で気に学んだことによる成果であると気付く。										
思考力、判断力、表現力等		・自分たちの取り巻く地域社会に広く目を向け課題を見出し、解決の方法や手段を考え、見通しを持って計画を立てることができる。 ・多様な方法で自分の目的や意図に即した情報を収集し、種類に合わせて誌面やICTで蓄積することができる。 ・適切な思考ツール等を選んで情報を整理し、情報と情報がどのような関係にあるか、見出すことができる。 ・他教科等で培った表現力等を活用したり、学習の仕方を振り返ったり他の学習や生活に生かしたりすることができる。											
学びに向かう力、人間性等		・自分の意志で、目標を持って課題解決に向けた探究に取り組もうとする。 ・探究的な活動を通して、異なる意見や他者の考えを受け入れて尊重しようとする。 ・探究的な活動を通して、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとする。											

能楽体験学習
伝統を受け継ぐという視点と、社会科の「室町文化」の学習の視点をもって、大島能楽堂の見学、能楽体験、発表、振り返りといった学習を行う。(6)

6 / 60 時間

これまでの総合的な学習の時間での学びや国語科「中学校へつなげよう」等とつながって、これまでの自分とこれからの自分を振り返る。作文、詩等で表現することや例文を示し、児童に見通しを持たせ、何をどのように書くかという内容と構成は個々の児童に委ねる。途中過程を友達と交流するなどして独自性と内容の深まりを目指させたい。

- ・卒業文集に何を書くか交流する。(1)
- ・卒業文集を書く。(3)
- ・友だちと読み合い、修正する。(2)
- ・卒業文集を清書して、印刷する。(2)
- ・卒業文集を読み合い、振り返る。(1)

9 / 60 時間